



# 編集雑記

## 既刊案内 (特集・主要記事)

### [9月号]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 NO.94]北里大学医療衛生学部 保健衛生学科 環境衛生学 大学院医療系研究科 環境医科学群 環境衛生学 准教授 古川隼士氏を訪ねてパルス電界による微生物の不活化に取り組む…水道ネットワーク通信・有村源介 ◎「木造住宅の安全確保方策マニュアル」の公表…国土交通省 ◎雇用政策研究会報告書の公表について…厚生労働省 ◎住宅選択にあたり「希望順位が最も高かった住宅の種類、妥協したの」などについて新たに調査しました！…国土交通省 ◎公共建築物におけるZEB事例集をとりまとめ…国土交通省 ◎「すし」の断熱リフォーム…水道ネットワーク通信 ◎子ども向けの防災学習ポータルサイトを新たに公開～防災教育ポータルをリニューアル！～…国土交通省 ◎「インフラ経営の実践によるストック効果の分析のためのガイダンス」を策定…国土交通省 ◎令和5年度技術検定結果について…国土交通省 ◎全日本中学生 水の作文コンクール受賞作品が決定！…国土交通省◎「浸水被害軽減に向けた地下空間活用のあり方」に関する提言をとりまとめました…厚生労働省 ◎木造住宅の地震後の安全チェック方法作成しました！…国土交通省 ◎上下水道地震対策検討委員会 中間とりまとめを公表します…国土交通省 ◎令和6年度 地域課題解決型空き家活用支援事業の事業者を募集します！…東京都 ◎令和6年度 瀬戸内海環境保全推進ポスターの決定について…環境省 ◎令和6年度は162の自治体・45の企業等で実証実験…国土交通省 ◎「トビックス」石川で発能地方復興へ結束 全管連 青年部 次世代のリーダー育成…月刊コア編集部 ◎記者会見 全管連との災害協定推進 管機連 大藪淳一新会長が方向性示す…月刊コア編集部 ◎「明日への道標」我が世界の破壊者なりーオープンハイマーと原子爆弾…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也◎「東京見て歩き(128)」明治神宮外苑と聖徳絵画記念館…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶパロディ狂歌集(65)ー平成一人百首 食5(全7首)…弁護士 野平大魚 ◎建築着工統計(2024年6月)…国土交通省 ◎エッセイ 新田純子

### [10月号]

◎「業界イベント」盛大に第56回 管工機材・設備総合展開催へ持続可能な社会の実現へ 新たな価値創造に寄与…東京都管工事工業協同組合理事長 五十嵐隆。高付加価値製品に期待。新たなニーズの発見を…東京管工機材商業協同組合理事長 落合智貴 ◎令和5年度「技能検定」の実施状況を公表します～新たに約36万人が「技能士」に…厚生労働省 ◎キティーと一緒にオウチの環境性能を知ろう！50周年を迎えた「ハローキティ」とコラボレーション…東京都環境局 ◎建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めていきます～国土交通省・厚生労働省の令和7年度概算要求の概要～…国土交通省 ◎気候変動適応法施行後5年の施行状況にかかる中間取りまとめの公表について…環境省 ◎高経年マンションに居住する70歳以上の世帯主が半数以上に…国土交通省 ◎令和6年度(2024年度建設投資見通し)…国土交通省 ◎東日本大震災復興緊急保証を延長します…経済産業省 ◎令和5年度完成工事の98%以上で週休2日を達成！～営繕工事における「週休2日促進工事」の取組状況について…国土交通省 ◎保全状況が良好な官庁施設の割合は高水準を維持「国家機関の建築物等の保全の現況」を公表…国土交通省 ◎令和5年度末の汚水処理人口普及状況について…国土交通省 ◎第1回「NIPPON防災資産」の認定案件が決定…国土交通省 ◎「長期修繕計画作成ガイドライン・同コメント」及び「マンションの修繕積立金に関するガイドライン」の改定について…国土交通省 ◎令和5年度消費生活相談概要…東京都 ◎「明日への道標」臆病者と呼ばれても一松尾静磨 安全運行…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「トビックス」更新・耐震化促進を全管連水道協議会・懇話会に要望…月刊コア編集部 ◎「PPIパイプ」東管協組視察団が韓国本社工場見学…月刊コア編集部 ◎「東京見て歩き(129)」市ヶ谷薬王寺近辺から…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶパロディ狂歌集(66)ー平成一人百首 食5(全7首)…弁護士 野平大魚 ◎建築着工統計(2024年7月)…国土交通省

広島と長崎への原爆投下から11年後の1956年、日本原水爆被害者団体協議会が長崎で結成された。世界への挨拶として「自らを救う」と共に「人類の危機を救おう」と決意し、非人道的な核兵器の廃絶を訴えてきた。今回ノーベル平和賞を受賞した被爆者たちの活動は世界を揺り動かし、2017年に核兵器禁止条約が国連総会で採択される。

核兵器の非人道性は1963年に結審した原爆裁判で明らかになった。5人の被爆者による国への損害賠償請求は認められなかったものの、民間人を巻き込む原爆投下は国際法違反と断定。原爆の使用は戦争継続による人命殺傷を防止したという国の主張を斥け、逆に「政治の貧困を嘆かずにはおられない」と戒める異例の判決を下す。

原爆裁判の陪席は日本初の女性弁護士で戦後に初の女性判事となった三淵嘉子が務めた。三淵はNHK連続テレビ小説『虎に翼』の主人公のモデルとして一躍脚光を浴びた。8年以上つづいた審理に一貫して携わり、原爆の脅威、被爆者の苦境、政府の醜態を実感したはずだ。わたしは判決から国家と対峙した三淵らの並々ならぬ気迫を感じる。

長崎出身の福山雅治は故郷で開いたコンサートで「平和への思いがまた一步前進した」と被団協のノーベル賞受賞を祝福した。そして2014年のアルバム『HUMAN』1曲目の「クスノキ」を熱唱する。長崎市内の山王神社で被爆したクスノキを命の象徴として戦争のない世界への願いを込めた。

「我が魂はこの土に根差し 葉音で歌う 生命の叫びを」。黒焦げの巨木は希望に変わる。(高倉)

### 給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第420号

令和6年11月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884